



2020年8月7日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長 加藤友彦
 (コード番号5337 東証第1部)
 問合せ先 取締役総務部長 前山達史
 (TEL (06)4795-5000)

営業外費用（為替差損）の発生、第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 及び業績予想の修正に関するお知らせ

2020年12月期第2四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年6月30日）において、営業外費用（為替差損）の発生と2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期通期連結業績予想数値の修正が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 為替差損について

第2四半期連結累計期間において、外国為替相場が円高に推移したことにより44百万円の為替差損を営業外費用に計上いたしました。

2. 2020年12月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(2020年1月1日～2020年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,800	△ 170	△ 150	△ 180	△6円07銭
今回発表実績 (B)	2,535	△ 348	△ 376	△ 39	△1円32銭
増減額 (B-A)	△ 265	△ 178	△ 226	141	
増減率 (%)	△ 9.4	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	2,866	△ 152	△ 217	△ 179	△6円05銭

3. 業績予想の修正

(1) 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,700	△ 250	△ 200	△ 270	△9円10銭
今回修正予想 (B)	6,000	△ 250	△ 270	100	3円37銭
増減額 (B-A)	300	—	△ 70	370	
増減率 (%)	5.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	6,143	△ 485	△ 484	△ 292	△9円87銭

4. 差異及び修正の理由

2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による現場工期の延期に伴う納期の遅れ、休業及び時短勤務の実施等により、売上高及び営業利益は当初予想より下回り、また、経常利益については、上記為替差損44百万円を計上し、当初予想を下回りました。一方、投資有価証券売却益369百万円を特別利益に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想を上回る結果となりました。

通期の見通しといたしましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響について不確実な要素が多く合理的に見積もることが困難であったため、2020年2月14日付けで公表いたしました連結業績予想値を据え置いておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測及び当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、また、2020年7月に連結子会社化したSRE Mortgage Alliance Inc.の業績見込み及び2020年7月13日に公表した投資有価証券売却益の発生を勘案し、上記のとおり修正いたしました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響は、極めて厳しい状況で推移すると予想しており、今後の状況により予想を修正する可能性があります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上